

 <p>長野高校 1 学年 SGH 通信</p>	<h1>有 隣</h1>	<p>緑のファイルにまとめましょう 第 15 号 2016 年 10 月 18 日 (火)</p>
---	--------------	---

10 月 13 日 (木) 2 学年課題研究発表会がおこなわれました

2 年生の発表会が、今年度はコンテスト形式でおこなわれました。皆さんのワークシートを拝見しましたが、自分達の課題研究を進めていく上で、大いに参考になったようです。発表の内容に関わる感想（多面的な情報を集めて論理的な組み立てをすること）や、発表の方法に関する感想（パワーポイントの見やすいスライドや、聴衆を見ながらのプレゼンをすること）などが多く書かれていました。

現 2 年生は、この課題研究を 2 年生 4 月からスタートしていましたが、1 年生の皆さんは、この 9 月からすでにスタートしています（スタートが半年も早い！！）。RESAS も使っていますし、1 年後の皆さんの発表会では、さらに充実した内容になることを期待しています。

各分散会の 1 位を右ページに発表します。自分の参加した分散会を確認してください。

全体会を見ていただいた運営指導委員の先生方からは、

- ・人間が手を加えた第 2 の自然というテーマは私も以前から興味を持っていて、人間が適切に手を加えることにより、より磨かれた自然になるということに気がついたことは素晴らしい
- ・顔の見える研究を行い、FW（アンケート）先や被験者を身近な存在にしたことで聴衆との共有感が作りだせたことが素晴らしい
- ・聴衆の目を見て話すことで気持ちがつながる。できるだけ、原稿は見ずに目を見て話せるほうが良い
- ・FW に行くことで生徒自身が他者や異文化を理解する力をつけていると同時に、FW に来られることで地域の方々にもメリットがあり、FW が地域にも貢献しているはずである。

といった意見が寄せられました。本校の SGH 活動においても

- ・この活動を他の学校に対して広めていく水準（世界水準）に達している

というご意見も聞かれました。2 年生の取り組みが、このように外部の先生方からとても高く評価されたことは本当にうれしいですね。



各分散会の1位

分散会	講座	班番号	班長氏名	タイトル
1	5・6組	8		長野に人を呼び込もう
2	7組	4		足りない？長野の医師数
3	3・4組	1		障がい者にも住みよい社会
4	5・6組	3		スポーツによる地域活性化
5	5・6組	17		野沢温泉村に人を呼び込もう
6	3・4組	16		スポーツが観客に与えてくれるもの
7	3・4組	12		地域を活性化させよう
7	7組	7		今の長野から考えるこれからの社会
8	3・4組	9		いきやすい町づくり
9	3・4組	6		アルクマから学ぶ!!ゆるキャラの活かし方
10	3・4組	17		さあ、愛し愛され愛し合おう
11	3・4組	11		飯山の活性化
12	3・4組	18		長野県における第6次産業の発展と課題
13	1・2組	7		自然環境との共存
14	7組	8		統計でSGHを考える。
15	3・4組	4		長野県の地域産業の活性化

米国リーダー研修の募集が締め切られました

10月14日（金）〆切で募集が締め切られました。応募者は68名でした。参加者は40人です。関連した日程をお知らせします。

10月21日（金）小論文提出〆切

10月26日（水）課題研究中間レポート提出〆切（上記2つは選考対象です。しっかり準備をして下さい。）

11月4日（金）選考結果発表

長野高校同窓会による企画「金鷄会館サイエンスカフェ」のご案内（再掲）

金鷄会館にておこなわれている「サイエンスカフェ」の紹介です。**高校生は参加費無料**になります。

この会は、**校内フィールドワークのスタンプラリーの対象**とします。校内FWの任意部分に、同窓会事務局長（桃林先生）のスタンプが押されます。班全員で参加できなくても、参加できる人だけでも結構です。15日（土）の会では、1学年から2名の参加がありました。22日（土）の案内を再度、下に掲載します。

参加申込みはSGH室で取りまとめますので、開催日の前日までにSGH室（白鳥先生・大石先生）までお越しください。

10月22日（土）14:00～16:00 金鷄会館2F大講義室にて

講師 小田切 奈々子 先生

自然エネルギー信州ネット事務局コーディネーター

一般社団法人自然エネルギー信州パートナーズ代表理事

演題 「自然エネルギーの地産地消による地域の活性化～長野県での事例紹介～」

いよいよ地元の話です。再生可能エネルギーだけでなく、地域づくりをテーマとしている人も必聴・必見！！